

# きらら

## 被爆者の訴え国連動かす

### 2017原水禁世界大会in長崎 谷口 茂



2017長崎大会開会式

原爆投下から72年、ようやく実現した核兵器禁止条約。集会では異口同音にその意義とともに核廃絶への新たな決意が語られました。なかでも被爆者のみなさんの思いは胸にせまるものがありました。

## 仲間づくりはみんなです

毎月、仲間づくり推進委員会を開き、仲間増やしに取り組んでいます。

私は、定年退職の時、この後どう過ごすかを考えていました。そんな時、年金者組合への誘いがあり、すんなり加入しました。

## 思い切って発言しました

矢板橋 充子

2ヶ月に1度の市の「健康料理教室」の7月分が、牧田公民館で行われました。全体で20人、年金者組合員の方も5人ほどみえました。料理を

作り終え、自己紹介の順番が回ってきました。年金者組合のサークル活動を中心に話している、皆さんが関心を持って聞いて下さっていると感じ、

全日本年金者組合  
三重県鈴鹿支部  
第246号  
2017. 8. 26  
事務局  
〒513-1124  
鈴鹿市自由ヶ丘  
1-16-30  
<http://suzuka-nenkinsya.jimbo.com/>  
桑原 篤  
tel 059-374-2894  
編集責任者  
勝谷鐵幸  
鈴鹿市平岡町1641-20  
tel 059-387-0383  
fax 020-4663-3958  
e-mail teka73@mecha.ne.jp

仲間づくり  
年金者組合は、楽しみ7分、活動3分をかかげ、高齢期を生き生きと暮らせるように助け合い、励まし合っている組合です。  
**203名**  
(8月26日現在)

## 波の音

約)が国連の条約交渉会議で、

しかし日本の政府はこの条約に背を向けています。安倍総理は被爆者との会談で「あなたはこの国の総理だ」ときびしい声を投げかけられてもその表情に変化はありません。唯一の被爆国でありながらなんと恥ずべき態度ではないでしょうか。

日本を含め、核に依存する国は少なくなく、核廃絶まではまだまだ道のりがあるでしょう。でも、核兵器禁止条約の成立は草の根からの地道な活動が歴史を大きく動かすことを教えてくれたと思います。

最後になりましたが、参加にあたり、物心両面で支えていただいた年金者組合のみなさんにお礼を申し上げます。

思い切って、組合員になりました。次回は9月には、パンフや加入申し込み書を持って行って配りたいと思っています。

8月は戦争を省みて、平和を求めたい。今年も、7月に「核兵器禁止条約」が国連の条約交渉会議で、国連加盟193カ国中122カ国が賛成し採択された。希望は、8月に出る8月になった。▼核兵器保有国とその傘の下に唯一の被爆国である安倍政権が加わっているのは、なんとも腹立たしい。▼憲法違反と民意無視の、秘密保護法、閣議で決定した集団的自衛権の行使容認、安保法(戦争法)、辺野古新基地建設強行、九条の明文改憲と運動している。▼道徳教育の教科化に呼応して、安倍夫妻が森友幼稚園の「教育勅語」の暗唱パフォーマンスを絶賛して、学校現場に「教育勅語」を道徳教育の副読本として持ち込む。すべて、戦争できる国づくりである。▼鈴鹿では今年も、原水協主催「原爆と人間展」と、九条の会すずか主催「戦争なんか大きらい!平和のメッセージ展」が、次代を担う子ども達に、核兵器の廃絶と戦争はノーのメッセージをしっかりと伝えていた。

(勝谷 鐵幸 記)

# 男女平等を闘った女性達

## 2017母親大会

澤井 順子

8月19、20日に、第63回日本母親大会が岩手県盛岡市で開催されました。

1日目、会場は盛岡駅に隣接している市民文化ホール、アイーナで分科会が開催され、「男女平等の扉を開けた岩手の女性たち」と題された分科会に参加しました。

その女性達4人は、1981年勤務先の銀行で家族手当の女性差別裁判で10年闘い勝利した菅原礼子さん、1970年岩手県経済連で女性の31歳定年は憲法違反訴訟の大澤栄子さん、1980年原発誘



大会風景 写真提供 しんぶん赤旗

# 署名とカンパ快く

## 「原爆と人間」パネル展

三林 保子

市役所ギャラリーにて「原爆と人間」のパネル展が、八月四日から七日まで行われました。

年金者組合から、松田二郎さん、太田和美さん、三林の三名で、初日の4日に受け付け係りをしました。ギャラリーの方へ足を向けていただく人



署名活動中の桑原さん 写真提供 勝谷鐵幸

# 年金の引き下げはノー

## 8月年金支給日一斉宣伝

お盆のため、8月18日に8月の年金一斉宣伝を行いました。場所はいつものハンター前です。8人が参加しました。

チラシは約100枚を手渡し、署名は61筆でした。

主に、①年金をこれ以上下げないで、若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める。

②年金の毎月支給を、③最低保障年金制度の実現、④マクロ経済スライドの撤回、⑤年金支給年齢のこれ以上の引き上げは行わない、などの5点を訴えました。

人通りは多くはありませんでしたが、「イヤになるほど減っている。」「税金も保険料も上がっていて大変です。」などの声も寄せられ、激励もされました。

(勝谷 鐵幸 記)

# 戦争の酷さを語る

## 平和のメッセージ展

中川 信子

9条の会すずか主催で表記の平和のメッセージ展が8月

17日から21日まで鈴鹿市立図書館で開催されました。

私は20日に以前女性部の総会で戦争体験をお聞きした事があり、現在も語り部活動を続けてみえる山門リヨ子さんと近藤由美さんの対談のある20日に行きました。

「羅津から撫順、そして引き揚げ」のスライドを見ながら、トットと戦争の酷さを



山門さん 写真提供 勝谷鐵幸

# 無言館での思い出

糸柳 昞子

今から五十年ほど前のこと  
です。新聞か何かで「無言館」  
のことを知り、興味をおぼえ、  
彼の地を訪ねました。

その美術館は北信濃塩田平  
の丘にポツリと佇んでいまし  
た。少し薄暗い館内には先客  
が何人が居て、皆押し黙って  
ひとつひとつの絵を眺めてい  
ました。私もその列に加わり  
何枚かの絵を見るうちに、言  
いようのない重苦しさと思  
いで先へ進めなくなっていま  
いました。学業半ばで戦地に  
赴かざるをえなかった画学生  
の叫びが胸にひびくおもいで

した。  
なかでも、恋人か妹かとお  
ぼしき清楚な女性が描かれた  
一枚を前にして、書き手の心  
情をおもい涙があふれました。  
戦後七十一年目の夏を迎え、  
無言館の思い出とともに終戦  
の日学生だった自分を重ね  
“あの戦争なかりせば”と  
改めて唇をかみしめたのでし  
た。

二度とないこの人の世の最  
後とて恋人描き若者は発つ  
この世での最後の証し残さ  
んと母を画きし優しさあわれ

# ある朝に

和泉 勝三

新しい朝が来た、希望の朝  
だ、喜びに腕を広げ青空仰げ  
昔から朝6時半から流れる  
NHKラジオ体操の曲です。  
自治会と子供会の呼びかけ  
で、夏休みの始まる7月21日  
から月末までの10日間の平日  
に、近くの広場を借りてラジ  
オ体操を始めることになりま  
した。

深呼吸をするのは、実に気持  
ちの良いものです。ふだん殆  
ど顔を合わすことがない子供  
たち、大勢いることが分かり  
安心しました。  
原発事故による大気汚染や、  
核戦争の不安が迫りつつある  
とき、きれいな大気と紺碧の  
海をこの子供たちに残してや  
りたいと感じた朝のひとつ  
です。

# あの夏

加藤 正美

昭和21卒石薬師小学校のク  
ラス名簿には、七名が「住所  
不明」になっている。主とし  
て疎開児童である。向こうか  
らの連絡はない。いい思い出  
ではなかったのだろうか。中に、



李正吾がいる。彼は父と共に  
朝鮮から日本つれてこられた  
強制的に。体格がでかく、田  
舎のガキ大将を投げ飛ばし、  
天下を取った。めっぼう相撲  
も強い。ボクの番がきた。ぶ  
ざまに負けるまいと必死に彼  
の腰にしがみついたが、なん  
なく持ち上げられた。そのと  
き、「お前は級長や、日本の  
級長や」と誰かの大声がした。  
李正吾は、仰向けに倒れ、  
「あわわ」と笑った。

# 悲惨な記憶

渡辺 トミ

72年前、忘れもしない8月

# 今も見えるわたしの八月十五日

山野 孝治

八月十五日であったその日  
が来ました。昭和二十年八月  
十五日、午後3時、鎌で草を  
刈っていた場所は、白子町南  
箱塚で、稲の田の中の堤、立  
つと300米ほど西に鈴鹿海  
軍航空隊の飛行場が見えてい  
るが、着陸している戦闘機は  
無く、人影も無く、飛行場か  
ら聞える音はしなかった。

山脈の山山が連なって見えて、  
伊吹山も見えた。  
十五歳と五ヶ月であるわた  
しは、裸で、裸足で、日焼け  
した背は汗で濡れて、足の裏  
だけは白かった。その日も草  
を刈っていた。刈った草はふ  
ご(稲藁で編んだ容れ物)に  
詰めててんびん棒でかついで、  
畑まで運んで堆肥を作ってい  
た。草が肥料であった。

日陰の草の上に尻をおろし  
て休む。北の空を眺めると、  
二羽の鳶かはなれたり、もどつ  
たりして舞い合っていた。空  
の下は航空隊で、司令塔が立  
ち上って見えていた。空襲警  
報のサイレンが止まっている  
空、大東亜戦争は敗戦したの  
だ。敗戦した日本の空を、二  
羽の鳶が翼をひろげて舞っ  
ている。

今も見えるあざやかな日本  
の景色。  
29・8・17

飛行場のもっと遠くに鈴鹿

サークル短信

史跡めぐりの会

9月は会合、行事ともお休みします。

次回会合は、10月18日(水) 13時30分から、ジエフリーすずかです。

11月3日(金、祝日)「氏郷まつり」(松阪市)見学します。詳しくは「きらら」10月号でお知らせします。

(谷口 茂 記)

卓球を楽しもう

8月18日(金)第36回卓球サークルを実施しました。10人の参加でした。久しぶりにたくさんの方の参加となり、わいわい言いながら楽しい練習となりました。

いつもの練習の後、フォアとバックの返球の練習を行いました。「ためて打つ」というのが大事なんですが、少しずつ出来るようになってきたかなと思います。休憩時間も話に花が咲き、あつという間に時間が過ぎていきました。最後はダブルスの試合をしました。

戦争は止められる

辻井 良和

八月は、72年前に太平洋戦争が終わった月として、テレビも新聞も、戦争の新しい事実を見せてくれました。

その中で、七三一部隊という、日本の軍隊が満州に作った、大量殺人計画のための、毒ガスや致死性的伝染病の使用

9月の案内

9月15日(金) 13時30分〜15時30分、白子コミセン。持ち物：タオル、お茶、上靴 少しでも興味のある方、ぜひご参加ください。待っておられます。(桑原 篤 記)

グラウンドゴルフ

予定していた16日と予備日の18日が雨天のため、残念ながら中止となりました。

次回は9月20日(水曜)午前9時から、雨天時は9月22日(金)になります。場所はフラワーパークです。(松田 一郎 記)

パソコン教室

8月は休みました。9月は、13日(第2水曜) 27日(第4水曜)です。(樋口 公允 記)

第47回鈴鹿市母親大会

9月17日(日)10時~15時30分

ジェフリーすずか

午前 昨年好評だった桐生さんの「音楽療法」はじめ 健康についてのお話、憲法 暮らしの分科会をします。

午後 スマホやパソコン・ゲームなどが脳に与える影響について子どもクリニックの渡辺医師からお話していただきます。現代人には欠かせないアイテムも幼い子どもがやりすぎるとどうなんだろう?という不安をお持ちの方も多いと思います。

どうか 若い人にも参加を呼びかけてください。孫育て中の祖母のみなさまもぜひご参加ください。オープニングの「南京玉すだね」も楽しいですよ!(道家志真子 記)



頭のわ

参考資料「熟語、ことわざ思い出しテスト」(「スモ 21発行」)

【問題】熟語・慣用語・ことわざを読み、□に言葉を入れてください。 蝉時雨 蝸 向日葵 鱧 夕風 ところてん なすび

みよつが うちわ ほづつき □□(ふつり) は夏の□□ (ふつびつ) 高速道路は□□□(きせいきやく)で混雑

夏の夜は□□(かいだん)話で□□(す)しくなる □□□ (ねったいや) 続きで□□(すいみん)不足

【答え】せみしづれ ひぐらし ひまわり はも ゆうなぎ 心太 茄子 茗荷 団扇 鬼灯か酸漿 風鈴 風物詩 帰省密

混雑 怪談 涼 熱帯夜 睡眠 (太田 和美 記)

「戦争は殺し合い」だと言われて久しいが、「多くの敵を殺せば勝つ」という単純な考えに行き着くのが、戦争を始めるに残る答えです。 行き着く先は、兵隊も市民も区別なく人を殺す「絨毯爆撃」や、原爆や水爆という核兵器の大規模化が当然になり、政治の世界では、核兵器の数が

と運用戦術が競争になります。 今核兵器が北朝鮮と米国どちらが多いかではなく、どちらが先に手を出すかが、愚かな戦争の焦点になっています。 それは違うでしょう。現在の到達点は、どちらも手を出せないところに追い込まれたのです。「行くぞ!!」と言っても、誰もついて来なくなつたのです。 核兵器禁止条約に122カ国が賛成したことが、世界中の国々の平和への意志を示しています。日本国憲法に示された13条「個人の尊重」14条「平等」そして「民主主義」が、国際関係でも活かされる時代が始まったのです。 国連憲章の「大国の拒否権」は、もう使えなくなりました。 人を殺して相手国の利権を分捕る、帝国主義「覇権主義」の時代は終わったのです。核兵器で脅して「負けた」と言わせる時代は終わったのです。 この新しい時代をしっかりと固めるために「ヒバクシャ国際署名」が大きな役割を果たすでしょう。ヒバクシャ署名をたくさん集めましょう。いま核戦争を止める力は、か弱いと思われてきた私たち自身の意思表示を、はっきり示すことで生まれるのだと思います。

山歩会

8月例会 錫杖岳 (676m)

8月10日(木) (晴れ) 参加者は10名。

8時鈴鹿出発、8時45分加太登山口着。前日の大雨で登山口への道が荒れて不安を感じたが何とか登山口まで通行出来ました。

まず、先月亡くなった小林さんに黙祷し、9時10分暑い中元気に出発。登山口から山頂までは約2千メートルあり、登山道には1〜9の数字を記した標識が完備しています。

9時30分柚の木峠で休憩、谷間より吹いてくる涼風で流れ出る汗が引きます。その後、瘦せ尾根を注意深く進み、8合目付近の岩場では鎖とロープを使って慎重に登り、10時40分頂上着。

頂上からはいつもの360度のパノラマで北方向に鈴鹿山系が、南方向には松阪方面が見え、眼下の錫杖湖は先日の大雨のお蔭で湖の水が7割ほどとなっており安心しました。

10時50分下山開始。途中のベンチで10人がテールを囲んでお弁当タイム。下界の暑さを想うといつまでもここに居たい気分でした。

おしゃべりカフェ

女性部サークル



おしゃべりカフェ「さあ乾杯」写真提供 辻井 良和

夏場はエアコンの中ばかりで運動不足の中、久々に頑張っている汗をかいて体力作りを楽しんだ山行でした。

9月例会の案内

9月例会は滋賀県栗東市の「金勝アルプス」(605m)です。難度★ 脚力★

9月3日(日) 約5時間 集合時刻 午前7時

集合場所 鈴鹿市文化会館 第二駐車場

出欠連絡先:岡本美千子、前田純(8月30日までに)

9月21日の三峰山登山につきましては別途ご連絡致します。(前田 純 記)

8月24日(木)しばらくお休みしていたおしゃべりカフェを再開しました。暑い時期なのでみんなでソーメンをいただきながらおしゃべりをしよう企画しました。高森さんと宮崎さんにソーメンを提供していただき、小磯さんからは昔懐かしいげんこつ飴を教わりました。他にも人参のムースやモロヘイヤのお浸し、酢の物など、たくさん作っていただき、私は午後からの参加で据え膳でいただきました。

スウェアステップ

(中川 信子 記)

8月は9日に、10人参加で行いました。名古屋で指導者の講習会があり、藤本明子さん、羽田徳子さん、田中の3人が参加、3人も合格しました。自治

みんなで唄う会

(田中 美代子 記)

8月は9日に、15人参加で行いました。9月は、13日(水) 13時から、社会福祉センターです。

音読の会

(澤井 順子 記)

8月の例会は、休みでした。次回は、9月7日(木) 9時30分、ジェフリーすずか研修室Aです。(太田 和美 記)

ちょっと勉強

所得税法56条の廃止を求めて

日本の税制は、家族従業員の働き分(自家労賃)を認めています。「所得税法第56条」では、「配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは必要経費に算入しない」と明記。家族が事業主と同じように働いても、配偶者は86万円、その他家族は50万円の所得しか認められていません。そのため所得証明も取れない、交通事故の補償日額が専業主婦の半額しか認められなかった家族専従者。労働災害の補償もないのです。世界の主要国は必

2016年、国際女性差別撤廃委員会「女性の経済的自立を妨げていること」を懸念し日本政府に勧告しました。家族従業員の人権を認めないこの税法の廃止を求める意見書は、全国の民商婦人部の運動により485の自治体で採用(2017年7月現在)されています。私たちも、鈴鹿市議会で採択されるよう動き始めました。

10月26日東京で業者婦人の決起集会があり、それに向けて署名を集めております。皆様のご協力よろしく願います。(鈴鹿民商婦人部部長 白塚山和子 記)

2017年8月

# お元気ですか

## 組合員訪問インタビュー 第145回

### 山中 幹雄さん



鈴鹿社保協の初代会長として活躍の山中幹雄さんは、ぐみの木保育園の無認

可保育園時代からの知人でもあります。

山中さんは、共働きの家庭で子どもの保育に困っている他の親御さんと共に民家を借り、保母さんを雇い、ぐみの木保育園をつくられたそうです。

皆さんによろしくとメッセージをいただきましたので紹介します。

八月は六日九日忘れまじ

「そのうち時間がいっぱい

できるから、もう何か始めておいたほうがいいよ。俳句なんか良いわよ。」と言われて、俳句をはじめたけれど、今のところ「一日一句」が精一杯。句会というものにも参加をしたいけれど、今のところ時間を作れずにいます。

年金者組合も「ぼつぼつお付き合いを。」と入れていただきました。そして先日初年金の振込がありました。自分でかけてきたものとはいえ、感慨がありますね。まだまだぐみの木ほいくえんの仕事も

将来が心配です。

以前、京都の立命館大学国際平和ミュージアムに見学に行ったことがあります。そこには憲法の前文が掲示されていました。それまで私は9条の戦争放棄位しかわかっていませんでしたが、その前文には私たち国民の人権が憲法でしっかり守られていると書かれています。

二度と悲惨な戦争が起こらないように憲法は変えないでください。



# わたしと憲法

## 前田 みね子

綺麗にしてくれました。私たちの学校を綺麗にしてもらったことが本当に嬉しくて、自衛隊の人たちは親切ないい人だと子供に思っていました。

でもいませんでした。秘密保護法や共謀罪などという人権を無視する法律は作られるし、これから先どうなっていくのか、子供や孫たちの

続けながらですが、今の危うい社会に目をむけながら元気にいきたいと考えています。

認可保育園となっても、よい良い保育を目指して国や市との懇談を行い、公的な支援を強く訴えておられるようです。

文・写真 桑原 篤

※訂正 前号当欄の3段目の3行目「ボランティア」は「仕事」の誤りでした。お詫びし訂正します。

(勝谷 鐵幸 記)

## 2017健康フェスタ

10月9日(月祝) 11時30分〜  
県青少年センターグラウンド  
昼食 カレーライス サラダ  
グランドゴルフ・ウォーキング・スクエアステップ他  
会費500円(当日受付)  
同封の申し込み用紙↓役員へ

## 2017県高齢者大会

9月19日(火) 10時〜14時  
猪の倉温泉しらすぎ苑  
バス 市役所西8時5分 江島体育館8時20分 JA合川  
8時40分発。茶・弁当・入湯券あり。無料。先着40人。  
希望者は役員が勝谷まで。

## きらら文芸

### 短歌

トマトへたクモと間違え声をあげ一人苦笑す我ちぎりしを  
核廃絶署名に店主がんばってと言われし夢を見しはまぼろし

藤井美知子

### 俳句

日暮れ来てすずむしの声子守歌  
一夜中すずむし鳴きて謳歌する

川村米子

帰省子はあんな良い娘をなぜ振った

東口正男

思い出は良い事ばかり走馬燈

三林保子

疎開てふ言葉まだ生き敗戦日

### 川柳

戦争と博打大好きアベソリー  
トランプにもキムにも聞けぬアベの口

余志嘉壽

# 女性部 ひとくち広場

## 平和と紅葉の旅へ行く 「上山田ホテル」とは

辻井 豊子

名の示すとおり、上山田温泉では一番早く、大正時代の開業で由緒ある老舗ホテルです。

当時の社長は村長も務めていましたが、太平洋戦争末期の昭和20年5月、身体障害児の人権が認められず、政府の「学童疎開」の政策から見捨てられて、疎開先がなく困っていた、東京都立光明国民学校（障害児を預かる全寮制学校）の松本保平校長の願いを聞き、60人の児童と職員の手開きでホテルを開放しました。

戦火を逃れて疎開した10日後、東京の空襲で、学校は米軍の爆弾焼夷弾で全焼しました。昭和20年5月15日から、24年5月28日まで4年間、食べ物も手に入らなくなった中で、みんなホテルのお世話になりました。

最近、この時の子ども達や関係者が募金を集め、記念碑を建てさせて貰いました。私たちはこのホテルを訪ね、子ども達の戦争の悲惨な被害を確かめ、このようなことが二度と有ってははいけません。

まだ空席 数名があります。申し込みを、受け付けます。1泊2日、費用は、2万3千円、神勢観光 運転手付きのマイクロバスを使用します。よろしくお願ひします。

## 姉 故小林昭枝に思うこと

辻 喜久恵

旅行が好きで、日本中行くところが、の山行きは楽しみにしていましたが、無くなり、55歳過ぎてから山登りに目覚めました。始めは、一人で北・南アルプスなども行ったりし、そのうち、一人で百名山を目指して行くようになったり、車で一人北海道へ。でも好きな山で傷も無く、やさしい顔で帰ってきてくれただけでも良かったと思ひました。

九州では、八泊九日、開聞岳から由布岳まで、七岳をクリアし、運転して帰って来るほどのバイタリティーがあり、いつもすごいなと思ひました。

旅行に一人で行く時は車の中、三人はテント、結構楽しかったです。今回、まだ一緒に行くきたいところがいっぱいあったのに、それも出来なくなり、本当に悲しく辛いです。いつも行つた所や、楽しかった事などが思ひ浮かびます。本当に今までありがとう。お疲れ様でした。

## 二度と戦争はイヤ佐野しま子

太平洋戦争が始まったのは、昭和16年12月8日、私は小学校1年生でした。高学年になると、学校の運動場は畑に変わり、「たこまいも」や「大根」などいっぱい作って、運動場として使えなかったのです。

従って、畑に草が生えるので、草取りによく行きました。回りでは「カイコ」を飼っていたので、桑の葉取りや桑の木の手もよくむかされ、兵隊さんの服にすると言っていました。

一生懸命勉強が出来るようになったのは、中学校2年生の頃だと思ひました。今思つて、戦争は多くの人たちを苦しめ、悲しい思い出ばかりでした。どんなことがあっても、二度と戦争はしてはいけないと思ひます。

## 女性部からののお知らせ

- 8月30日(水) 誕生会 社福センター2F大広間11時30分~2時
- 9月10日(日) シベリア抑留の苦勞を語り継ぐ集い 白子公民館 1時~参加自由、入場無料、墓参報告、林英夫さん、ほか
- 9月11日(月) 百の会(百歳まで元気に) 社福センター2F大広間 11時~2時 食事、映画(山桜 藤澤周平原作)、ゲームや交流を行います。
- 9月17日(日) 鈴鹿母親大会 ジェフリー 10時~3時15分
- 9月19日(火) 第13回三重県高齢者大会 一志猪の倉温泉「しらさぎ苑」 鈴鹿支部はバス送迎あり、組合員参加費無料、40人まで
- 9月29日(金) 女性部役員学習会 ジェフリー 10時~3時 ~楽しい女性部活動をすすめよう~
- 10月9日(月) 支部健康フェスタ 青少年の森 10時~3時 参加費300円
- 10月12日(木) インストラクターと「お茶を学びおいしく淹れる」
- 10月23日~24日(月~火) 上山田温泉ホテルと信州紅葉のたび(募集中)

## お詫び

9月11日(月) 実施の「百の会」にお誘いのハガキを、値上げ前の52円ハガキを使用してしまい、届いた36人の方に大変なご迷惑を掛けました。謹んでお詫び致します。

なお、当日は皆様大勢のご参加を、役員一同お待ちしております。

女性部 辻井豊子

支部日誌

- 7月28日(金)「きらら」編集・発行・連絡会
- 29日(土)映画「いのちの森 高江」上映会  
映画「日本再生」上映会
- 30日(日)アンケート活動9:30~オク木田店
- 8月1日(火)いきいきまつり第1回事務局会議
- 2日(水)第4回組織部会(13:30白子コミセン)
- 4日(金)第4回執行委員会(13時30分~ジェフリー)
- 4~7日(金~月)原爆と人間展
- 5日(土)「きらら」編集会議
- 8日(火)仲間づくり推進会議
- 9日(水)スクエアステップ  
みんなで唄う会・6・9行動
- 10日(木)県女性部役員会・山歩会「錫杖岳」
- 11日(金)県革新懇学校 10時~フレンテみえ
- 16日(水)グランドゴルフ
- 17~21日(木~月)平和のメッセージ展
- 18日(金)卓球をたのしもう
- 26日(土)「きらら」編集・発行・連絡会
- 30日(水)誕生会(6~8月生まれ)  
社保協幹事会(19時~ジェフリー)
- 9月2日(土)いきいきまつり第2回事務局会議
- 3日(日)山歩会 栗東市「金勝アルプス」  
映画「標的の島」上映会
- 5日(火)第5回組織部会(13:30白子コミセン)
- 7日(木)音読の会
- 8日(金)第5回執行委員会(13時30分~ジェフリー)
- 9日(土)「きらら」編集会議・6・9行動
- 11日(月)第4回「百の会」
- 13日(水)スクエアステップ・パソコン教室・みんなで唄う会
- 15日(金)卓球を楽しもう
- 17日(日)第47回鈴鹿市母親大会
- 18日(月・祝)憲法学習会13:30~ジェフリー
- 19日(火)第14回三重県高齢者大会
- 20日(水)グランドゴルフ
- 22日(金)おしゃべりカフェ10時~ジェフリー
- 23日(土)映画「ザ・思いやり」上映会
- 27日(水)「きらら」編集・発行・連絡会  
パソコン教室
- 29日(金)女性部役員学習会
- 10月9日(月)健康フェスタ
- 12日(木)イノクターと「お茶をおいしく淹れる教室」
- 17日(火)年金一揆 9時30分~
- 18日(水)史跡めぐりの会 ジェフリーすずか
- 23~24日(月・火)上山田ホテル平和の旅
- 11月3日(金祝)史跡めぐりの会「氏郷まつり」見学

わたしのレシピ

**材料** (2人分) A《鶏もも肉1枚(250g) 塩小さじ1/4 薄力粉適宜》 B《しょうゆ大さじ1 はちみつ小さじ1 酢小さじ1 青ネギ(子口切り)適宜 しょうが(すりおろし)1片 ごま油(又はラー油)適宜》ナス2本 ごま油適宜

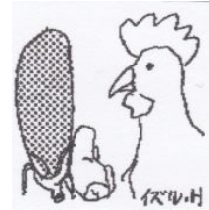


イラスト 樋口 出

ナスと鶏肉の  
ネギショウガソース  
(矢板橋 充子)

- 作り方**
- ①ナスは食べやすい大きさに切り塩水(分量外)に漬ける。
  - ②Aの鶏もも肉は一口大に切って塩をもみ込み、薄力粉をまぶす。
  - ③フライパンにごま油を熱し、の鶏肉を皮目からじっくり焼く。皮がカリッとなったらひっくり返して反対側も焼く。
  - ④ナスを入れて鶏肉から出てきた脂でこんがり焼く。
  - ⑤器に盛りBを混ぜ合わせたタレをかける。

催し物案内

- ① 映画「標的の島」上映会  
9月3日(日) 9時30分~12時  
14時30分~三重県人権センター  
一般1000円 大学生以下500円
- ② 白子駅前アピール2017  
9月6日(水) 18時~18時40分  
近鉄白子駅西周辺
- ③ 第4回女性部「百の会」  
9月11日(月) 11時~14時  
社会福祉センター2階大広間
- ④ 第47回鈴鹿市母親大会  
9月17日(日) 10時~15時15分  
ジェフリーすずか 5000円  
講演「子どもの心と身体は？」
- ⑤ 憲法講演「私たちの憲法」  
9月18日(月祝) 13時30分開会  
鈴鹿市文化会館さつきプラザ  
講師 三宅裕一郎 三重短大教授

サークル掲示板

サークル名	サークル連絡先	次回例会
パソコン教室	樋口 公允 (TEL 387-3541)	9月13・27日(第2・第4水)13:00~白子コミセン
山歩会	前田 純 (TEL 374-4596)	9月3日(日)栗東市「金勝アルプス」(605m)
グランドゴルフ	松田 二郎 (TEL 374-3134)	9月20日(水)9:00~フラワーパーク(雨天3月17日)
卓球を楽しもう	桑原 篤 (TEL 374-2894)	9月15日(金)13:30~白子コミセン2Fホール
史跡めぐりの会	谷口 茂 (TEL090-6610-3773)	9月休み。10月18日(水)13時30分~ジェフリーすずか 11月3日(金祝)松阪市「氏郷まつり」見学
<b>女性部サークル</b>		
花をめぐる会	林 和代 (TEL 382-4003)	9月未定。
音読の会	太田 和美 (TEL 383-4545)	9月7日(木)9:30~ジェフリーすずか
映画の会	辻井 豊子 (TEL 386-0529)	随時
おしゃべりカフェ	中川 信子 (TEL 388-0427)	9月22日(金)10時~ジェフリーすずか食の工房
スクエアステップ	宮崎ヨシ子 (TEL 378-7510)	9月13日(水)10時~12時社会福祉センター
みんなで唄う会	澤井 順子 (TEL 378-6021)	9月13日(水)13時~15時社会福祉センター

「サークルへは乗る人も乗せる人も助け合いの心で気軽に乗り合わせて行きましょう。」